

令和2年度 指定管理者の管理運営に関する評価シート

1. 指定管理者（施設）の基本情報

施設名	箕面市立介護老人保健施設
指定管理者	社会福祉法人 箕面市社会福祉協議会
指定期間	令和2年4月1日～令和12年3月31日
施設概要	施設入所・短期入所・通所リハビリテーションサービス（予防含む）
市支出額	無し

2. 事業の実施状況

各サービスの利用状況	<p>(令和2年度実績)</p> <p>(1) 施設入所・短期入所（予防含む） 定員100名 利用者数：32,029人（延べ） 87.8人（1日平均）</p> <p>(2) 通所リハビリテーション（予防含む） 定員40名 利用者数：7,958人（延べ） 25.7人（1日平均）</p>
リハビリテーションの充実	<p>(1) 個別リハビリテーションの充実 入所・通所において、個別リハビリテーションの強化に取り組み、一人ひとりの利用者様に対して具体化したリハビリを実施しました。</p> <p>(2) 在宅向けリハビリの実施 在宅復帰を目的とした、在宅訪問を実施することによる、在宅生活を見据えた、リハビリテーションを実施しました。</p>
行事・レクリエーションの充実	<p>(1) 入所</p> <p>①職員によるレクリエーションの実施（毎日）</p> <p>②季節に応じた行事の実施 新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため、行事はすべて中止し、各フロアにて、季節感を味わえるよう飾り付けなどを実施しました。</p> <p>(2) 通所</p> <p>①職員によるレクリエーションの実施（毎日） 新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため、カラオケなどは実施できず、可能な範囲で利用者様それぞれの機能レベルに合わせたレクリエーションを実施出来るよう努めました。</p> <p>②季節に応じた行事の実施 入所同様中止しました。</p>

<p><b>ボランティアの受け入れ</b></p>	<p>(1) サークル活動ボランティアの受け入れ 新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため、ボランティアの受け入れはすべて中止しました。</p> <p>(2) 多様なボランティアの受け入れと福祉教育への取り組み 新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため、行事や福祉教育への取り組みもすべて中止しました。</p>
<p><b>人材育成の推進</b></p>	<p>(1) 外部研修の活用 スキルアップのため外部の研修に積極的に参加しています。また、外部研修で得た知識、技術を他の職員に還元するため、職員自らが講師となり、内部研修も充実させています。 ※外部研修実績：22件 内部研修実績：12件</p> <p>(2) 看護、介護、リハビリ職員の指導力養成 実習受入マニュアルによる体系的な指導を実施しています。実習生を受け入れることで、将来の人材を育成すると同時に当施設職員の指導力能力の向上が期待できます しかしながら、新型コロナウイルス感染症のため、学校側と協議の下、すべて実習生の受け入れを中止しました。</p>
<p><b>危機管理対策の推進</b></p>	<p>(1) リスクマネジメントシステムの構築 リスクマネジメント委員会を設置し、各種委員会で取り上げた意見や事案を集約するシステムを構築しています。現場のスタッフが日々感じているリスクを常日頃から集約し、施設全体の問題であると捉えることで、リスクの未然防止および危機発生時の迅速な対応を可能としています。</p> <p>(2) 感染予防対策の強化 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入所者への面会は、緊急事態宣言中は中止し、解除中は予約制により、1階ロビーにて時間を区切った実施としました。通所は、R2.4～5月利用抑制を実施しました。新型コロナ以外の通常のポスター啓蒙や手指消毒の徹底、インフルエンザワクチンの接種、感染予防の研修など、内部の感染対策に関して、細心の注意を払っています。</p>

### 3. 利用者の満足度

#### (1) 利用者アンケートの状況

<p><b>アンケートの結果概要</b></p>	<p>調査期間：令和3年9月15日～令和3年10月15日 配布数：入所93人 通所72人 全体165人 回答数：入所34人 通所37人 全体71人 回答率：入所36.6% 通所51.4% 全体43.0%</p>
--------------------------	---

#### (2) 利用者等の意見交換会の状況

<p><b>意見交換会の結果概要 (箕面市立老健独自)</b></p>	<p>毎年、箕面市立老健ではアンケートの結果報告をふまえて、独自の意見交換会を行っていますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施できませんでした。</p>
---	--

### (3) 利用者からの意見を反映させる取り組み

<b>取り組みの実施状況</b>	日々のご利用者様やご家族様からのお声、またアンケートによるご意見等を、毎月の運営会議や行事委員会、苦情委員会などの委員会稼働において検討し、改善を図っています。 昨年度ご意見でありましたST（言語聴覚士）訓練については、昨年12月に言語聴覚士を採用でき、現在必要な訓練を行っております。
------------------	--

### 4. 収支状況

<p>(令和2年度実績)</p> 収入： 585,207,360円 支出： 620,894,262円 差額： △35,686,902円	(事業活動計算書より)
---	-------------

### 5. 特別提案の状況

<b>訪問リハビリの実施 (自主事業)</b>	入所および通所の「施設型」だけでなく、在宅へ出向く「訪問型」のサービスとして、平成29年12月1日からスタートし、徐々に利用者を増やしています。在宅復帰超強化型施設として、この入所、通所、訪問リハにより、ご利用者へつながりのあるサービス提供を進めていきたいと考えます。 (令和2年度実績) 利用者数：271人(延べ) (R1実績161人)
<b>市民向け講座の開催 出前講座の実施</b>	開かれた施設として、地域との連携、協力を行っていくために、例年講座を企画して、地域へ福祉の啓発や知識・技術の還元を行っています。認知症サポーター養成、認知症サポーターステップアップ講座、体力測定等市民の方々に向けた講座の実施、また市内学童保育の子どもたちを対象に認知症サポーター講座を行ってきましたが、昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全て中止しました。

### 6. 指定管理者の自己評価

<p>本施設は、利用者アンケートを毎年実施しており、利用者の満足度という視点からの集約を毎年行っています。</p> <p>具体的には、質問項目の回答で（ア・十分満足の趣旨）及び（イ・ある程度満足の趣旨）と回答された方の割合（以下「満足度」という。）について、前年度との比較を中心に分析を行っています。</p> <p>アンケートの実施状況としては、質問項目の全体の満足度の平均は86.6%となり、昨年より0.9%減少しました。</p> <p>施設内医療の充実を図り「看取り」を継続的に実施するとともに、在宅復帰を支援する「在宅超強化型」老健として運営しました。</p> <p>福祉人材不足の影響から年々人員補充が厳しくなっています。</p> <p>市立老健の安定的な運営を目指し、本アンケートに寄せられた多様な意見を参考に、更なる業務改善を図って参ります。</p>
---